

歌劇

一途な愛を貫き通した女性の
美しき愛の悲劇

蝶々夫人

G・プッチーニ作曲

ハイライト

片岡 未希子 井筒 紗貴子

ジョイントリサイタル

2017年 9月17日(日)

昼の部 13:00開演 (12:30開場)
夜の部 17:00開演 (16:30開場)

STIMMER SAAL (JR守山駅西口より徒歩5分)
ステイマー・ザール

全席自由 2,500円

お問い合わせ：Eメール mikiko1125@hotmail.co.jp (片岡)

歌劇「蝶々夫人」

STORY

舞台は明治時代、長崎の港を見下ろす丘に蝶々さんといううら若き少女がひとり。没落した武家の娘であった蝶々さんは、芸者として暮らしていた。そこへアメリカ海軍士官として日本に赴任したピンカートンが現れる。優しく愛を語り、2人は婚礼の儀を執り行うのであった。

やがて短い任期を終えたピンカートンは、アメリカに帰国することに。「すぐに戻って来るからね」というピンカートンの言葉を信じ、蝶々さんは一途に待ち続けた。そして月日は流れ…

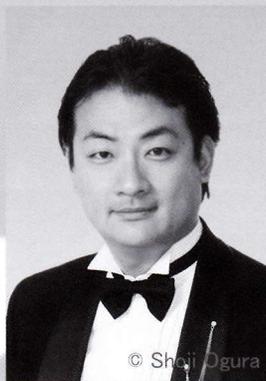
3年後、港に現れた1隻の軍艦を見つけ、喜びに震える蝶々さん。彼女を支え続けたスズキの目にも涙が。そしてそこには、まだ一度も父親の姿を見たことがない幼い息子の姿もあった。しかし、ついに戻ってきたピンカートンの傍らには、ひとりのアメリカ人女性の姿があった…

CAST



〈蝶々さん〉

片岡 未希子



〈ピンカートン〉

木下 紀章
(客演)



〈スズキ〉

井筒 紗貴子



〈シャープレス〉

福嶋 勲
(客演)



〈ケイト〉

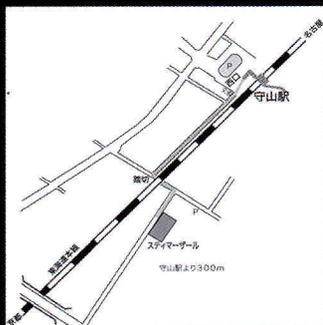
横江 真央子
(客演)



ピアニスト

小林 千恵
(客演)

子役：片岡 洵太



STIMMER SAAL

スティマー・ザール

滋賀県守山市勝部 5-2-62
JR守山駅西口より徒歩5分

※駐車場はございません。お車でお越しの場合、近隣コインパーキングをご利用ください。